

由仁地区



栗山地区



主な内容

- 営農いろは塾
- 栗山サッカー教室
- 青年部道内研修
- 青年部ホクレン意見交換会
- 女性部夏季研修
- 営農指導課のページ
- 生産者部会紹介
- 作業風景…etc

～第2期種馬鈴しよ防疫検査～

6月30日及び7月1日に、平成26年度種馬鈴しよ第2期防疫検査が実施されました。

防疫検査官により、ウイルス病やアブラムシなどの病害虫の有無が厳しく検査された結果、今年も全筆合格となりました。

4年目の取り組み

第1回営農いろは塾

6月19日、平成26年「第1回営農いろは塾」が開催され、「肥料のいろは」と「農作物病害虫のいろは」についての講義が行われました。

「肥料のいろは」では、生産資材部の佐藤技術員が講師となり、農作物育成に必要な要素や肥料の種類、要素量の計算方法について説明が行われました。

また、「農作の津病害虫のいろは」では、営農部の尾崎技術アドバイザーより、農作物と病害虫の歴史や病害虫防除の基礎についての講義が行われました。

参加者16名は、講義を熱心に聞き入っており、今後の営農に活かそうとする様子が伺えました。



講義に耳を傾ける参加者の皆さん

みんなのよい食プロジェクト

栗山サッカー教室

6月22日、栗山町富士スポーツ広場に、コンサドーレ札幌の杉山哲選手・榎引一紀選手・上原拓郎選手が栗山町内のサッカーチームに所属する50名の小学生を対象にサッカー教室を行いました。



終了後にみんなで記念撮影

教室は、北海道フットボールクラブとJAグループ北海道による「みんなのよい食JA親善大使」の活動の一環として行われました。バスやシユートの技術指導やミニゲームを行い、その後、栗山町・由仁町の農業について学ぶクイズを行いました。昼食には「よい食お弁当教室」と題し、地元食材を活用したお弁当を持参していただき、提供された豚汁を選手と一緒に食べながら、食への理解を深めました。

新規開店で大賑わい

ホクレンショップ由仁店

5月30日、Aコープ由仁店に代わり新たにホクレンショップ由仁店がオープン致しました。

旧Aコープ由仁店においては、開店以来永年組合員皆様にご愛顧頂きましたことを心よりお礼申し上げます。

ホクレンショップ由仁店と名前が代わり、メリーワークからホクレン商事へと業務移管となりましたが、今後におきましても引き続きご愛顧頂きますようお願い申し上げます。



賑わう店内



開店前の様子

〈先進的な施設の視察〉

青年部道内部員研修

6月12日

13日青年部盟友73名が参加し、富良野・旭川方面への農業視察研修、夏季親睦大会が実施されました。

視察研修ではJAふらのを訪問し、先進的な玉ねぎ貯蔵庫や選果場などを見学しました。



JAふらのの施設にて



土の館にて

他にも、土の博物館「土の館」、旭川市農業センター「花菜里（かなり）ランド」を視察し、これからの営農の参考となる貴重なお話を聞くことができました。

2日目には、夏季親睦大会として、旭川市内でボウリング大会が開かれ、盟友同士の間睦もより深まった、大変充実した2日間となりました。

〈活発的な意見交換〉

青年部ホクレン意見交換会

6月24日、青年部執行部6名とホクレン

岩見沢支所の各課長方が集まり、意見交換会が実施されました。

ホクレンより部署ごとの概況について担当課長より説明があった後、活発な意見交換が行われました。

農協改革やホクレンの存在意義について、米・麦・大豆をはじめとする各作物の販売情勢や肥料・農薬の価格動向、世界の石油情勢、農産物運送に関わる物流情勢などの農業に関する様々な分野について、質問・意見が飛び交い、限られた時間ではありましたが、とても有意義な意見交換会となりました。



意見交換会場にて

〈焼き上がりが待ち遠しい〉

女性部夏季研修

6月19日女

性部の夏季研修日帰り旅行が札幌市内で行われ、46名の部員が参加致しました。



芸術の森にて

碗・小鉢などの創作体験をしました。

作品は焼き上げるのに時間が掛かりますが、講師の方のわかりやすい説明により、無事に創作体験を終えることが出来ました。

その後、定山溪「森の詩」へ行き、ランチをとり、温泉にも入り心も体もリフレッシュし、道の駅花ロードえにわの農産物直売所「花野菜（かのな）」で新鮮野菜を見学し、研修が終了致しました。

部員の親睦も深まり大満足で終えることが出来ました。

楽しいひとときを過ごす

年金友の会道外旅行



日光東照宮輪王寺前にて

年金友の会由仁支部の道外研修が、6月17日から東京・鬼怒川方面2泊3日の日程で行われました。

例年行われている道外研修ですが、今年は19名の参加となりました。

1日目は栃木県にある日光東照宮を訪問し、2日目は茨城県にある水戸偕楽園を見学、3日目は浅草・東京スカイツリー巡りと盛り沢山の内容があり、参加者皆で懇親を深め思い出に残る旅行になりました。

気分をリフレッシュ

年金友の会パークゴルフ大会

6月20日、年金友の会栗山支部のパークゴルフ大会が、会員53名の参加のもと栗山ダムパークゴルフ場で開催されました。

木地会長、大友組合長のあいさつに続き、前年度優勝者から優勝杯の返還が行われたのち、木地会長の「競技開始」の掛け声でプレーが開始されました。

当日は曇り空でしたが、雨が降ることはなく、さわやかな気候で絶好のパークゴルフ日和となりました。

大会は、A・B・Cの3コース（ペア99）で行われ、男性は藤田照夫さん（スコア80）女性猪俣靖子さん（スコア88）が優勝されました。

次回予定は、8月26日となっております、たくさんの方々の参加をお待ちしております。

木地会長よりトロフィーが贈られる藤田照夫さん



正確なショットを放つ猪俣靖子さん



迅速な対応が評価される

JA自動車共済表彰



JA北海道共済連より表彰を受ける

6月16日、平成25年度のJA自動車共済損害調査サービス表彰において、当組合が優秀組合、共済課の森政徳職員が優秀審査員の表彰を受けました。

この表彰は、自動車共済の損害調査サービス担当者の意欲向上を図る事を目的とし、損害調査サービスへの取組み内容を総合的に評価し、CS・迅速化等の項目で特に優秀な組合および審査員に対し表彰が行われるものです。

今後とも組合員・利用者の視点に立ち、信頼に応える損害調査サービスを提供してまいります。

～収穫期を見据えて～

米穀等出荷契約



大井分地区の様子

6月2日～6日、平成26年産米穀・大豆出荷契約、てん菜出荷契約、経営所得安定対策制度加入申し込み、平成27年産小麦播種前契約が一斉に各地区会館などで行われました。

各担当職員と面談し、品種・面積・数量等を計算・確認し、それぞれの契約が締結されました。

今年度の管内の水稻作付面積は3,678haで、内訳はぎら397が1,358ha、ゆめびりが1,120ha、ななつぼしが838haなどとなっております。

～例年に比べやや安値～

トルコギキョウ初出荷

6月16日、南空知トルコ部会がトルコギキョウの初出荷に伴い、札幌花き園芸(株)にて市場挨拶を実施致しました。

部会役員と事務局が市場を訪問し、セリ開始前に安田部会長から「11月まで規格を揃えて出荷していきますので、沢山買って頂きますようお願いします」との挨拶が行われました。

セリについては、現状の相場が厳しいこともあり例年に比べ30～50円安い結果となりました。

今年は約135万本の出荷を計画しております。



セリ開始前に購入者に挨拶

～デルフィニウムを贈呈～

ホクレンスペシャルナイター



ミス北海道米から両監督へ

5月31日、ホクレンスペシャルナイター北海道日本ハムファイターズ対阪神タイガース戦が行われ、JAそらち南からも花きの提供を行いました。

ホクレンが協賛したこの試合では、来場者プレゼントとして北海道米が配られ、試合開始前には、ミス北海道米のお二人から、栗山監督と和田監督へ、JAそらち南産のデルフィニウムなどが入った花束が贈呈されました。

場内アナウンスで産地名などが紹介され、スタンドを埋め尽くす観客らに大いにPR出来たことと思います。

営農指導課のページ

「各種作物で」

「ヨトウガの発生に注意」

北海道病害虫防除所発表の「平成26年度に特に注意を要する病害虫」で、各種作物のヨトウガの多発に要注意とされています。

その根拠は以下のようです。

ヨトウガの発生被害への注意喚起は、てん菜での発生に対するものが一般的ですが、昨年は、上川と宗谷で7月にデントコーン畑、8月下旬にそば畑とその周辺のかぼちゃやスイートコーン畑などで多発し、被害を受けた事例が報告されました。

これらの事例では、被害に気づくのが遅かったため幼虫が老齢化していたため、殺虫剤を散布してもその効果が期待に反するものであったとされます。

また、今年になつてからの病害虫防除所情報によると、ヨトウガの成虫飛来やキャベツでの産卵が平年より早く確認されているようですから、今後の発生に十分な注意を要すると考えます。

各種作物の病害虫が多発する時期になりましたので、管理作業中に作物の様子を観察し、異常を

発見した場合はご一報下さい。
病害虫対策は、早期発見が何より重要です。

「こんな病気が発生しています」

秋まき小麦に、「株腐病」と思われる病気が発生しています。

「株腐病」は、道内では昭和58年に栗山町その他で発生が確認されていますが、同時期に多発して注目された「眼紋病」の陰に隠れ、一般には知られていませんでした。

当時の記録には、倒伏するとありますが、これまでのところ倒伏は観察されていないものの、地際部葉鞘の斑紋や葉鞘下の稈の斑紋などから「株腐病」の可能性が高いと考えられます。



右の写真は、地際部の葉鞘に生じた大型の斑紋で、水稻の紋枯病の病斑によく似ています。



この葉鞘を剥がすと、右の写真のように眼紋病によく似た病斑を稈に形成していますが、検鏡すると病斑部には眼紋病菌と異なる菌系が多数確認できます。

道内において、この病気に関する詳細な試験や調査の事例はありません。

現時点で既登録の有効薬剤はなく、取るべき対策は連作を避けることです。まずは地域内での発生の広がりや発生程度を把握する必要がありそうです。部分的な草丈低下や下位葉の黄化が見られる株の症状に注意してください。

「水稻の深水管理、

「ケイ酸の追肥で高品位米」

水稻の水管理が重要な時期になりました。

幼穂形成期から10日間（前歴期間）とその後の10日間（冷害危険

期）の深水管理は、元気な花粉を沢山作らせる技術として、水稻栽培の基本技術となっています。

また、幼穂形成期後7日目頃に、反当たり20～40kgの「ケイ酸」を追肥すると食味向上に有効です。

ただし、春に適正量のケイ酸が施肥されていることが前提です。

近年、この地域は良食味米産地として評価が高まっており、ケイ酸追肥が、更に飛躍する技術として定着することが期待されます。

「作物が軟弱徒長傾向？」

6月の曇雨天経過から抜けだし、作物の生育が急速に進むことが予想されるので、軟弱徒長化が懸念されます。必要以上の追肥を避ける、病気の発生増加（例えば、ばれいしよの疫病、たまねぎやネギのべと病等）に気をつける等の対応が必要となります。

～農作業事故に注意～

農業機械の使用頻度が高くなっています。農作業事故の多くは、機械を使用する際の安全確認の不足や、ちょっとした操作ミスが原因になっています。

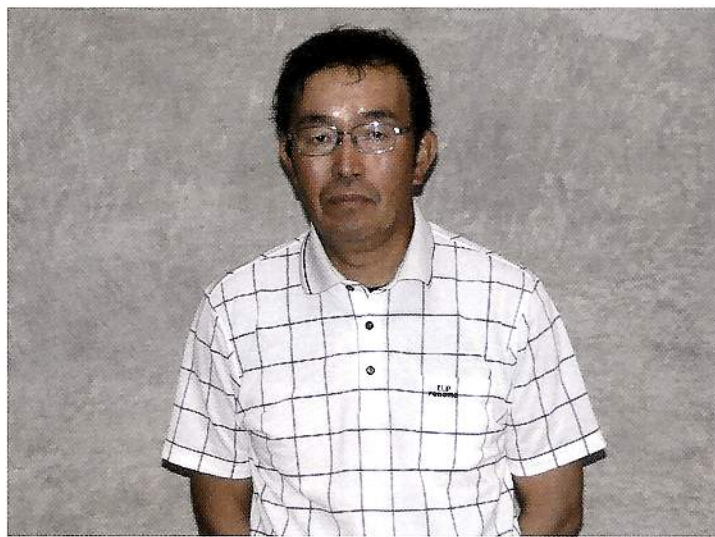
作業中の機械の手入れは、エンジン停止を忘れずに。安全確認の励行と計画的な作業で、事故防止に努めましょう。

（文責 技術アドバイザー 尾崎政春）

生産者部会紹介



部会長 伊月 利勝 さん
北学田地区



**くりやまメロン
生産組合**



目慣らし会の様子

くりやまメロン生産組合は会員数が20戸、管内で約750a(121棟)のメロンの作付けをしております。

作付しているのは、「ルピアレッド」と「R113」という品種で、「ルピアレッド」は果汁が豊富でまろやかな甘さがあり、果肉がしつかりしているのが特徴で、「R113」は、果肉がしつかりしており日持ちに優れているのが特徴です。

会員は2月頃に播種を行い、約1ヶ月後の3月から4

月頃にハウス内に定植を行います。定植後は受粉させるための蜂入作業や摘果作業などを経て、7月に出荷が最盛期を迎えます。

道内を中心に出荷されており、昨年は14,375ケースを出荷、イオンギフト品としての出荷もあり、お中元やお盆の贈答品として高い評価を受けております。

今年は天候にも恵まれていることから順調に生育しており、昨年と比べると早い出荷が見込まれております。

部会での取り組みとしては、北海道日本ハムファイターズ公式戦における特産品の提供を実施しており、今年は6月28日・29日の東北楽天イーグルス戦の勝利投手賞でメロン2ケースを提供しPR活動に力を入れております。

また、会員の技術向上を目的に栽培講習会や現地研

修会、出荷目慣らし会を開催し、高品質メロンづくりにも尽力しております。

作付けする品種は組合で取り決めたものとし、全員が共選品として出荷することにより、品質の均一化と計画的出荷を効率的に実施しています。

部会では、随時新規作付者の募集を行っておりますので、ご興味のある方は部会事務局までご連絡お願い致します。

事務局 野菜花き課 目々沢



現地講習会の様子

各地の作業風景など



田村 繁則さん（南学田）
6月25日 軟白長葱収穫



南空知ユリ部会
6月20日 圃場巡回



ピーマン部会
6月25日 現地研修会



金山 和則さん（古山）
6月27日 中玉トマト収穫



ご家庭における節電のお願い

平素より弊社事業にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、日頃から、節電にご協力をいただき重ねて御礼申し上げます。

この夏におきましては、さまざまな電力需給対策に最大限取り組むことにより、電力を安定供給するうえで最低限必要な供給予備力は確保できる見通しです。

しかしながら、今夏の需給見通しには、ご家庭や企業における節電の定着分を織り込んでいることから、お客さまには、引き続き、生活に支障をきたさない無理のない範囲での節電にご協力をお願いいたします。



ご家庭で節電をお願いしたい 期間・時間帯

7月1日(火)～9月30日(火)

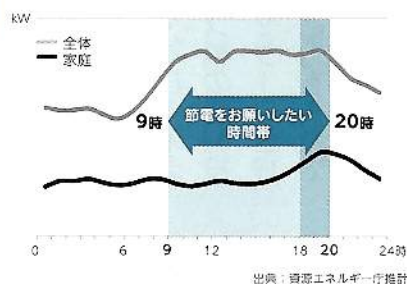
※お盆(8月13日から8月15日)期間を除く。

平日9時～20時

特にご家庭においては、電気のご使用が増える夕方以降(18時～20時)の時間帯のご協力をお願いします。

なお、この夏の需要として見込んである定着節電量の水準(2010年度比)▲7.1%を目安に節電をお願いいたします。

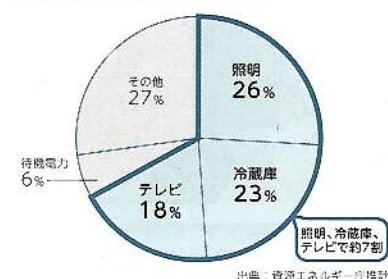
夏の平日のご家庭での電気の使われ方(イメージ)



節電にご協力いただきたい 電気製品

照明、冷蔵庫、テレビなどを中心に、普段からお使いの電気製品について節電のご協力をお願いします。また、外出の際には待機電力等の削減をお願いします。ご家庭において夏の20時頃、在宅世帯では平均で約700Wの電力を消費しており、**照明、冷蔵庫、テレビで約7割**を占めています。外出中の場合でも、冷蔵庫、温水洗浄便座、待機電力などにより、平均で約200Wの電力を消費しています。

夏のご家庭での消費電力(20時、在宅世帯)



JAからのお知らせ

人間ドック「個人受診」予約申込みのご案内

標記の件について、人間ドックの「個人受診」の案内を致したく、札幌厚生病院健診センターより胃カメラ確保の為、受診日の3ヵ月前の申込みとなりますので、人間ドックお申込みされる方は下記内容確認の上、営農指導課までご連絡頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。



記

1. 住所、氏名、生年月日、電話番号
2. 希望受診 年 月 日（3ヶ月前の毎月15日が受付開始日）
10月希望受診であれば、7月15日が受付開始日
11月希望受診であれば、8月15日が受付開始日
12月希望受診であれば、9月12日が受付開始日
3. 保険者証記号番号
4. 支払方法
クミカン ・ 貯金 ・ 現金
※現金の場合は領収書を持ってきて下さい。
5. 胃がん検診の事前確認
バリウムコースか内視鏡コースのどちらを受診しますか？
6. 希望検査の事前確認
女性の方 乳がん・子宮がん検診を受診しますか？

人間ドックお申込み・お問い合わせ
営農指導課 TEL 72-1409

肥料・共済一斉推進のお礼

6月2日～13日にかけて、平成27営農年度肥料予約取りまとめ一斉推進及び長期共済一斉推進を実施致しました。

組合員の皆様におかれましては、お忙しい中ご対応いただき誠にありがとうございました。

今後留守宅等を中心に再度お伺い致しますので、よろしくお願い致します。



第6回理事会報告

日時 平成26年6月27日(金)午後1時30分より
第6回理事会が開催され、原案通り承認されました。

【報告事項】

定例監査報告
経済委員会報告
農業委員会報告
農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号 北海道常例検査指摘事項に対する改善状況等の報告について
議案第2号 財務管理規程の一部改正について

議案第3号

肉用牛管理施設・肉用牛繁殖雌牛貸付規程、肉用雌牛転貸規程の一部改正について

議案第4号

固定資産(機械装置)の取得について

議案第5号

平成26年産米穀出荷契約金・屑米仮渡金の支払い並びに平成25年産経営対策費の返還について

議案第6号

平成26年産種馬鈴しよ仮渡金支払について

議案第7号

農業委員会委員の推薦について

行事予定

7月・22日

第7回理事会(予定)

8月・7日・13日

第2回定期監査(予定)



JA野球大会

6月26日・30日に、第57回空知管内JA野球大会が新十津川町で開催されました。

JAそらち南野球部は、1回戦でJAなんぼろと対戦し3・0で勝利、2回戦でJAながめまと対戦し7・3で勝利し準決勝に進出しました。



開会式の様子



1回戦完封勝利を収めた吉野職員

準決勝では、JAピンネと対戦し1・7となり敗退となりましたが、ベスト4進出と大健闘致しました。

組合員の動き

▽正組合員戸数	3, 873戸
▽組合員数	1, 224名
正組合員数	1, 496名
うち法人	56名
准組合員数	1, 728名
うち団体	55名

(5月31日現在)

★おくやみ申し上げます。

亡くなった方

氏名	年齢	住所
樋山 フミ	85歳	由仁町古川
山本 清	86歳	由仁町東三川
重田 子工	92歳	由仁町東三川
藤田 豊	83歳	栗山町雨煙別
近藤 武	84歳	由仁町東三川

編集後記

6月上旬は暑くなったり寒くなったりと、とても不思議な天気が続きましたね。暑い時は少し体を動かしただけで、体中から汗が出てサウナに入っているのではないかと思うくらいです。これから始まる夏本番、海に焼肉に花火など、楽しい事がたくさんある反面、太陽の日差しも日に日に強くなります。農作業も半袖だと腕がヒリヒリと焼けているのがわかります。日差しは作物によくて、女性にとつたら紫外線……。敵です。日焼け止めなどで日焼け対策をし、今年の夏も乗り切りましょう。

管理課 山崎 麻菜美



そらち南 くみあいだより
2014 7月号 Vol. 66

■発行 2014. 7. 10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachimini.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachimini.or.jp
印刷/山東印刷